個展作品一覧

番号	作品題名	大きさ	意味等
1	五風十雨	色紙	五日に風，十日に雨，風雨順調な事。
2	長歌歌舞	色紙	春の美しくのどかな風景。
3	山紫水明	色紙	山水の風景が優れていること。
4	和気動	色紙	和やかな心が，周囲を和して浸透していくさま。
5	行雲流水	色紙	一つのことに拘らず成り行きに任せること。
6	看脚下	色紙	平凡尋常な日常生活こそが大切。
7	有造	色紙	なすあり。学を修め業を成し，立派な人物になる。
8	玄風	色紙	奥深い教え。幽玄な趣。
9	満員バス乗ってしまえばもう押す	色紙	人々の主張はそれぞれの立場を反映しているものだ。その証拠に，立場が変わると途端に主張が変わったりする。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
10	どっちに転んでもしめた	色紙	どんな変化の時も，必ず自分に都合の良いチャンスにもなっている。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
11	押してもダメなら引いてみなそれ	色紙	いろいろ試行錯誤的にやってみることが必要。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
12	馬鹿の大足間抜けの小足丁度いい	色紙	あまりに手前味噌な屁理屈の面白さ。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
13	聞くは一生の恥きかぬは永遠の[illegible]	色紙	馬鹿にされ続けてきた人間の自己防衛法。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
14	雨洗風磨	色紙	雨風によって洗い清められ，鍛えられる。
15	松竹梅	色紙	
16	夜桜の人枝長き水の上　素十	色紙	
17	枯枝に烏のとまりけり秋の暮　芭	色紙	
18	箱根越す人もあるらし今朝の雪	色紙	

19 夏草や兵どもが夢の跡　芭蕉	色紙	
20 筆洗の水こぼしけり水仙花　子規	色紙	
21 子	豆色紙	
22 墨花	F6	硯の表面の紋様。墨の色艶。
23 うれしいバカの一つ覚え	80x35	「科学を身につけた喜び」の表現。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
24 衣食足れば他人の笑顔	80x35	余裕が出てくれば，多くの人々に喜ばれたいと思うのが人情。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
25 創造　まねの限界が独自性	80x35	本当に真似るに値するものを発見したら。とことん真似てみる。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
26 創造　まねの限界が独自性	80x55	本当に真似るに値するものを発見したら。とことん真似てみる。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
27 原子地球　原子は小さすぎて見え	80x55	同じ見えないにもいろいろある。ものには適度の大きさというものがある。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
28 ビリっかす向きを変えれば先頭に	80x55	訳もわからずにまっしぐらに進んでいた人たちが間違っていたことがわかったりする。『発想法かるた』（板倉聖宣著　仮説社）
29 凛烈	全紙1／3	寒さの激しいさま。
30 静慮	全紙1／3	心を落ち着けて静かに思いをめぐらすこと。
31 玄中玄	全紙1／3	真理は目に見えないところにある。
32 水能性澹為吾友　竹解心虚是我師	全紙1／3	白楽天句
33 美	美濃版	
34 風	美濃版	
35 望	美濃版	

36 守破離	半切	まずは師の教えを守る。次にそれを破りそれで良いか考える。最終的に師を離れた独自のものを創り上げる。
37 五風十雨	半切	五日に風，十日に雨，風雨順調な事。
38 和為貴	半切	社会では人の和が大切であり，調和が尊いことをいう。みんな仲良くの意。
39 生々流転	半切	すべてのものは絶えず生まれては変化し，移り変わっていくこと。
40 霏々	半切	雨や雪のしきりに降る様子。
41 可々也起	半切	四方に放たれる強く美しい光。
42 玄風	半切	奥深い教え。幽玄な趣。
43 淡如雲	半切	空に浮かぶ白雲のように淡々としていることから，物事に執着しないことをいう。
44 三春群卉盛	半切	三春群卉盛ん。
45 谷神	半切	谷間の奥深く空虚なところにひそむ霊妙な力（老子における宇宙の本体たる道）
46 花舞	半切	
47 人生福禍區　皆念想造成	半切　横	人生の福境禍區は皆念想より造成す。菜根譚
48 浜千鳥	60x180	青い月夜の浜辺には親を探して鳴く鳥が波の国から生まれでる濡れたつばさの銀の色 夜鳴く鳥の悲しさは親を尋ねて海こえて月夜の国へ消えていく銀のつばさの浜千鳥　鹿島鳴秋
49 雲遊	60x180	浮雲が風の吹くままに流れるように，あちらこちらと修業を続けること。
50 20億光年の孤独	60x180	人類は小さな球の上で眠り起きそして働きときどき火星に仲間を欲しがったりする　火星人は小さな球の上で何をしているか僕は知らない（或いはネリリしキルルしハララしているか）しかしときどき地球に仲間を欲しがったりするそれはまったくたしかなことだ　万有引力とはひき合う孤独の力である　宇宙はひずんでいるそれ故みんなはもめ合う　宇宙はどんどん膨らんでゆくそれ故みんなは不安である　二十億光年の孤独に俺は思わずくしゃみをした　谷川俊太郎